

キャラクター名 プレイヤー名
 マーク

シンドローム	エンジェルハイロウ	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	UGNエージェント
	エンジェルハイロウ				
オプション		年齢	28	性別	不明
覚醒	素体	衝動	解放	初期侵食率	39%
出自	天涯孤独	経験	実験体	邂逅	貸し

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	0	0		1	1	行動値	22
感覚	6	1	0	1	2	10	(非装備時)	22
精神	2	0	0			2	戦闘移動	27
社会	0	0	0		1	1	全力移動	54

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	2		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ガス+視神経レーザー+コントロールレンズ+スナイパーライフル	射撃	11r+3		55		10dx+2@8 基本全部のせ
		0				
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ウェポンケース					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	マス	消費
実験体	P	N			
謎の少女	P 庇護	N 不安			
理解者	P 連帯感	N 不快感			
ロベルタ=アスタロツテ	P 信頼	N 劣等感			
	P 好奇心	N 嫉妬			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	4	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
見えざる死神	5	2	メジャー	武器		対決		
効果: 隠密状態の間このエフェクトを組み合わせた判定のダイスを+1 攻撃力を+ (Lv×3)								
デスストーカー	6	0	常時	至近	自身	自動	リミット	
効果: 隠密状態で行う攻撃の攻撃力を+ (Lv×4) する 浸食率基本値+5								
ピンポイントレーザー	1	2	メジャー			対決		
効果: 装甲貫通「5-Lvダメージ」分マイナス補正								
コンセントレイト(エンジェルハイロウ)	2	2						
効果:								
陽炎の衣	2	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 自身のメインプロセスが終了するまで隠密状態になる このエフェクトは1シーンにLv回使用できる								
レーザーファン	1	3	メジャー	-	範囲(選択)	対決		
効果: このエフェクトを組み合わせたエフェクトの対象を範囲 (選択にする) 同じエンゲージにいるキャラを対象にできない。								
オプティカルレンズ	1	3	マイナー	至近	自身	自動		
効果: 対象単体限定:エンジェルハイロウのエフェクトを組み合わせた攻撃に+「感覚」1シーンにLv回使用可能								
ミスディレクション	1	5	オート			自動		
効果: 対象「範囲」の攻撃を対象「単体」に変更する								
天使の絵の具	★							
効果:								
真昼の星	★							
効果:								
ウサギの耳	★							
効果:								
天使の外套	★							
効果:								
	★							
効果:								

UGN中枢の本部エージェント
 ガスマスクを被った謎の人物、素顔はロベルタですら知らない。
 口数が少なく他人とはあまり話したらない。
 UGNの命令には忠実であり異様な程の執着と冷酷さを見せる時がある。
 しかしパディであるロベルタに対しては戦友として一定の情を持っている為、完全に冷酷な人間と言う訳ではない。

灰被りのノアと呼ばれる事件を解決し、英雄と呼ばれるが彼自身は全てを救えなかった為、全く栄光に感じておらず自分が英雄と呼ばれる事を嫌っている。
 特に目の前で失われた女性の姿は、今でも臉に焼きついている。

過去
 生後間もない時にUGNに引き取られ、実験体として様々な投薬や人体改造を受けた後に、エンジェルハイロウの能力に覚醒した。
 UGNからの呼び名は「試作汎用狙撃兵Mk04」
 マークと自称しているのはMkから取った偽名
 感情抑制チップを脳内に埋め込まれ、命令に忠実かつ余計な感情を抱かないように設定されている。
 しかし感情抑制チップが上手く動作せず余計な情を持ってしまふ事や、投薬実験により肌が青白くなり呼吸器系に甚大な障害を負ってしまいガスマスク無しでは上手く呼吸が出来ない身体になってしまった。
 その為、研究者達とUGNからは「失敗作」と呼ばれている。
 期待はずれとして様々な危険な任務に充てられ、処分される予定ではあったが悉く生き延びている。(後期に作られたMk05とMk06は先に死んだ)